


文・編集・発行 / 斉藤新緑 Tel (0776-82-1141) Fax (0776-82-2261)

【斉藤新緑事務所】〒913-0001 福井県坂井市三国町池上 103-36

【e-mail】sinryoku@aurora.ocn.ne.jp

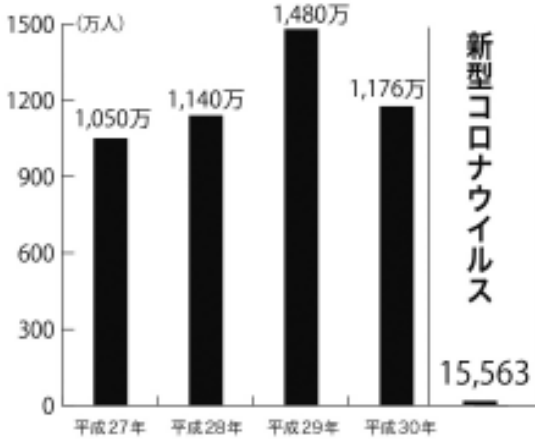
【ホームページ】http://www.ss.apdw.jp

ほっとらいん

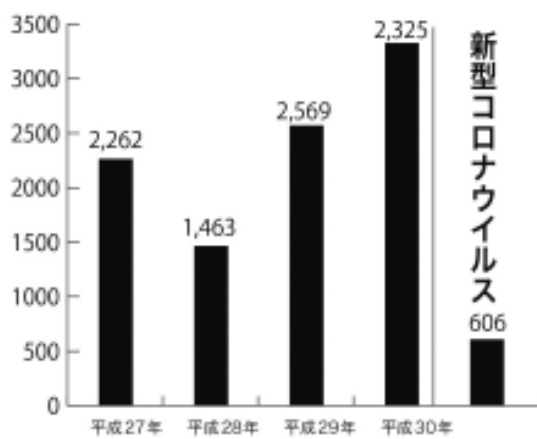
人に、まちに、いま、
元気の種をまこう。

VOL. 100

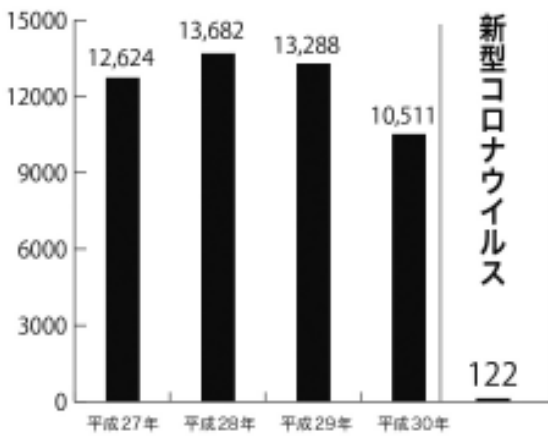
インフルエンザ発生数 (全国)



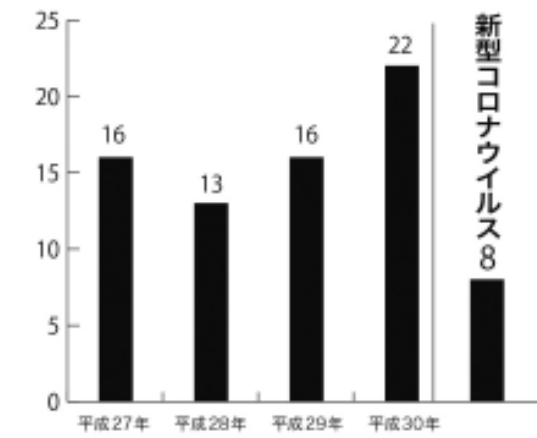
インフルエンザ死亡数 (全国)



インフルエンザ発生数 (福井県)



インフルエンザ死亡数 (福井県)



▼「世界的な事件は偶然に起こることは決してない。そうなるように前もって仕組まれていたと私はあなたに賭けてもいい」(フランクリン・ルーズベルト)

新型コロナウイルス「COVID-19」のパンデミック(世界大流行)は、世界中を恐怖に陥れ、足を止め、経済を止め、思考を止

めました。

▼過去において、新型インフルエンザ、エイズ、サーズ、エボラなど毒性の強いウイルスが流行した時、今回のように戒厳令の予行練習でもしているような、非常事態宣言など発令されたことなど一度もなかったのに、なぜ、今回だけ、これだけ大騒ぎするのか。

▼国内、県内の既存(季節性)インフルエンザ罹患患者数は、上のグラフのとおりですが、ここ数年の日本国内の季節性のインフルエンザは、年間1千万人の患者数、3千人の直接死者、(引き金となって死ぬ)拡大死者1万人を出しています。

これに対し、新型コロナウイルスの感染者は15,563人、死者606人(5月9日現在)という状況で、インフルエンザと比較すれば極端に小さい。

シヨック・ドクトリン

通常のインフルエンザの統計には、感染しても発病しない人は感染者にカウントしていない。

新型コロナウイルスの発生で、通常のインフルエンザの患者数が5分の1に減少し、死者数を大幅に減らしている。

新型コロナウイルスであるだけに、不安が募るのは当然だが、ウイルスの変異は早く、その面ではいつも「新型」となる。

しかし、同じウイルスによる感染症であり、毎年、秋から冬にかけて猛威を振るっているインフルエンザの犠牲者と比較するとヒートアップしすぎだとも言えるのではなからうか。

不安を煽る加熱したテレビ画面には、世界各地で起きている事件や事故の被害者役専門の俳優(クライシス・アクター)が登場しているという。

PCR検査は、新型コロナウイルスだけに反応するのではなく、インフルエンザを含む風邪などの8種類のウイルスにも陽性反応するようだ。

「早く治療薬、ワクチンを！」

申請からわずか3日で認可された新型コロナウイルス治療薬『レムデシビル』は、エボラ出血熱の在庫のようだ。

治療薬の副作用は何か、ワクチンの中に何が入っているのか、身体の中に「異物」を入れることには、いつも慎重であるべきだ。

美に洗脳され支配されていく。

「早く治療薬、ワクチンを！」

申請からわずか3日で認可された新型コロナウイルス治療薬『レムデシビル』は、エボラ出血熱の在庫のようだ。

治療薬の副作用は何か、ワクチンの中に何が入っているのか、身体の中に「異物」を入れることには、いつも慎重であるべきだ。

不安を煽る加熱したテレビ画面には、世界各地で起きている事件や事故の被害者役専門の俳優(クライシス・アクター)が登場しているという。

PCR検査は、新型コロナウイルスだけに反応するのではなく、インフルエンザを含む風邪などの8種類のウイルスにも陽性反応するようだ。

人間は、生存力を高めるために恐怖に対しては過剰反応するので、恐怖心でパニック状態になる。そうなれば、自分で考えることができず、手っ取り早い情報源であるテレビなどにかじりついて、その報道を鵜呑みにしていく。

そしていつのまにか、「欲しがりません、勝つまでは」と戦時中の鬼畜米英と闘うように自粛、非常事態宣言の同調圧力のもと、戦争賛

▼何が起きているのか

人間は、生存力を高めるために恐怖に対しては過剰反応するので、恐怖心でパニック状態になる。そうなれば、自分で考えることができず、手っ取り早い情報源であるテレビなどにかじりついて、その報道を鵜呑みにしていく。

そしていつのまにか、「欲しがりません、勝つまでは」と戦時中の鬼畜米英と闘うように自粛、非常事態宣言の同調圧力のもと、戦争賛

「騒動」に目を奪われている間に、ドサクサまみれで、やりたいことをやるのをシヨック・ドクトリンというのですが、舞台裏で何が起きているのか。

大掛かりな仕掛け、シナリオ、演出、大芝居の臭いを感じ、「ついに、来るべき時が来た」というのが、率直な私の受け止め方です。



新緑の眼

▼人口削減計画

日本では、人口減少対策、少子化対策、子育て支援が実行されていますが、国連やWTO、アメリカ政府要人は「人口削減」を公然と表明し、行動計画を立てています。

18世紀のイギリスの経済学者マルサスは、『人口論』の中で、次のような論理を展開しています。

1、人間の存在には食糧が必要である。2、人間の情欲は不変である。しかし、3、食糧は算術級数的にしか増加しないのに対し、人口は幾何学級数的に増加する。

したがって、4、人口は絶えず食糧増加の限界を超えて増加する傾向がある。5、このようにして増加した「絶対的過剰人口」は「貧困と悪徳」によって「積極的抑制」がなされるべきである。

人口は貧困などによって抑制されるべきだ」と論じていたのです。

人口削減計画を具体的なプランに練り上げるために尽力したのは、ローマクラブの初代会長アウレリオ・ペッチェイ。

彼は、科学者や社会人類学者を集め、世界の人口を半減させるためのプランを策定するよう命じたのです。その結果、戦争よりもはるかに手っ取り早く、確実に成果をあげることのできる感染症が、人口削減計画の大きな柱となったのです。

そして、現在は、「ワクチンで人口削減できる」とビルゲイツなど公然と明言しています。

これらは、能力に劣っている者の遺伝子を排除して、優秀な人類を後世に遺そうという優生学の

新世界秩序(NWO)

成果に立脚し、有色人種差別や障害者差別を理論的に正当化します。

▼人工ウイルス≡生物兵器

今回の新型コロナウイルスは一説に生物兵器だと言われています。これを裏付ける情報として、FBIからの情報でハーバード大学教授と2人の中国人が21種類の生物化学兵器を密輸したことで起訴されています。

新型コロナウイルスは、4つのHIV(エイズウイルス)と同じたんぱく質が挿入されている人工ウイルスである

ことは、HIVでノーベル賞を取った学者など各国の研究者が証言しています。

コロナウイルスは2015年7月23日に特許が許可されている生物特許ウイルスだといえます。(ビル・ゲイツ関連会社が取得) 生物特許は発見しただけで認可される



毒をまく。飛行機雲はすぐ消えるが「ケムトレイル」は残留する

国会答弁

異常気象、地震、豚コレラなど自然発生のものか、検証する必要があります。また、生物兵器としてのワクチンも気をつけなければなりません。

世界中で最大5000万人が死亡したと言われているスペイン風邪の本当の原因は、「武器化」されたインフルエンザの生ワクチンが含まれた予防摂取を受けた米国の軍人がヨーロッパに派遣され、感染が拡大されたものだといわれますし、エイズ(HIV)の発生もポリオワクチン摂取が指摘されています。

つまり、コロナウイルスは人工ウイルスであり、エイズ、エボラ、サースなど人間が開発したものと同じで、まさに生物(細菌)兵器となっています。

▼軍事兵器

軍事兵器というと戦闘機やミサイル、核兵器など思い浮かべますが、今や人工で地震や津波を起こす地震兵器(HAARP・ハーブ)、気象を変更する気象兵器、化学物質、ウイルスなどを散布する生物兵器(ケム・トレイル)など何でもあります。

「気象兵器、地震兵器は 軍事的、政治的に常識」(浜田大臣)

2. 感染者はインフルエンザの症状、呼吸障害または重度な肺炎を訴えます。

3. 重症者は緊急措置を必要とし、多くが亡くなります。

4. 国際間移動がパンデミックに変えてしまいました。

5. 世界中で患者の数は病院のキャパシティを上回り、仮設施設にも患者が溢れます。

6. 人々は感染を恐れ外出を避けず。

▼アングロサクソン・ミッション≡第三次世界大戦

第三次世界大戦が計画されている。それはまず初めに、イスラエルのイラン攻撃で始まる。(それ以前に、イランは悪い国だという印象操作を繰り返し、イスラエルの攻撃を正当化させておく)。

イランまたは中国に報復するよう誘発し、中東に限定核戦争を起こさせる。

世界中が恐怖の目で注目するようになれば、世界の各国政府を通して、旅行・通信・人々の会合を強力に規制し命令する。

身近にテロリストがいないか、人々が恐怖に陥るので、各国政府に強力に警備するよう要求、命令、主張し、それが正当化される。これが欧米で計画される「戒厳令状態」。

やがて停戦。世界中が恐怖と混乱の渦へと投げ込まれる。すべて

のことが注意深く演出される。緊張による極限状態が作り出され、全ての西側先進諸国で、厳しい社会統制、軍事統制を敷くことが正当化される。どの国でも国民は強力に管理される。

そして、次に「中国が風邪を引く」。

中国は、中国の国民の遺伝子を標的にした生物兵器によって攻撃され大打撃を受ける。

その後、欧米にも同様の伝染病、インフルエンザのようなウイルスがばら撒かれ、世界中に広がる。

はつきりわかるくらい多くの人が死ぬことになり、人々がパニックになるので、欧米諸国で全体主義的軍隊による厳重な警備体制が敷かれる。

その後、本当の戦争が始まる。正当化されて、「第三次世界大戦」と呼ばれるものが大量の核攻撃を伴って始まる。

その時までに全世界人口の50%が削減される。ただ戦争や伝染病によるものだけでなく、そのような状況に置いては「社会基盤が停止」するからだ。

これは、世界支配を論じ、エリートが書いた第三次世界大戦、人口削減計画のシナリオだといわれるものですが、10年前の2010年に公開された動画で、中国への生物兵器による攻撃が述べられています。予告しているようにも思えます。



SDGs (エス・ディ・ジーズ)

▼ニュー・ワールド・オーダー (新世界秩序)

1. このままいけば、世界の人口は爆発的に増加し続けることを危惧し、人口を削減する必要があると考え、白人中心主義の優生思想に基づき現在の世界人口70億人を5億人にする。

2. 国という単位を壊して、世界統一政府を樹立する。

3. エリートたちが世界支配者となつて、人々をロボットのように奴隷化して監視する。

4. 私有財産制を廃した共產主義世界政府、独裁政府をめざす。

▼オバマケア

オバマケアといえば、米国オバマ大統領時代、国民皆保険をつくるという注目された目玉政策です。

しかし、何千ページにも及ぶ法案の中に、米国民は全員マイクロナチズムを埋め込むということが書かれてあり、すでに、軍関係者は全員、埋め込まれているようです。

このマイクロナチズムには、あらゆる個人情報が入っており、GPSによって、位置が特定可能となり、地球上のどこにいても監視されます。



今このチップは、電波の送信ができる極小チップなので、注射器で注入できるようになっており、ワクチン注射や予防接種で、体内に極小チップを入れられても、痛くも痒くもないので分からないようです。

▼アジェンダ21

アジェンダ21は、1992年、ブラジルのリオデジャネイロで開かれた国連環境サミットで採択されたもので、正式名を「21世紀人類行動計画」といいます。

▼アジェンダ21

アジェンダ21は、1992年、ブラジルのリオデジャネイロで開かれた国連環境サミットで採択されたもので、正式名を「21世紀人類行動計画」といいます。

当時は、地球温暖化、砂漠化、種の絶滅、水質汚染など地球の危機が叫ばれた

▼アジェンダ21

アジェンダ21は、2015年にさらに具体的な方針を盛り込んだ改訂版が作成され、9月に米・ニューヨークで開催された国連のサミットで発せられたことになりました。

その内容は、2030アジェンダ(行動計画)、持続可能な開発目標(SDGs)として、2030年までになんとしても実現すべきことを「待たなし」で各国に迫るものでした。

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

人類総マイクロナチズム採取計画

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

▼ID2020

ID2020は、2015年にさらに具体的な方針を盛り込んだ改訂版が作成され、9月に米・ニューヨークで開催された国連のサミットで発せられたことになりました。

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

▼ナノチップとスマートダストの危険性

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

▼さまざまな支配方法

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

最近の歴史では、資源だけでなくプロパガンダ、つまり「心理的支配」も行われてきました。

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

「環境破壊と人口過剰による持続可能性の危機の問題に直接有効なのが人口削減」

作で潜在意識を操られ、それは大衆の行動として表れています。

▼ナノチップとは？

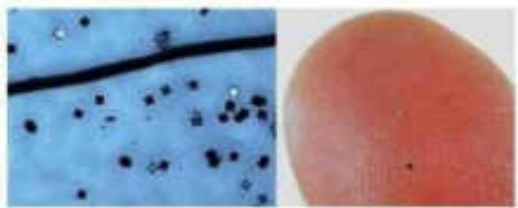
「ナノ」は「マイクロ」よりも3桁小さい、「10億分の1」という意味の言葉です。

マイクロチップは米粒程度の大きさですが、ナノチップはもはや肉眼では全く見えません。

ナノチップは環境から電力を得ることができ、(電池を必要としない)およそ100年ほど稼働し続けることができます。

最初から人体に注入されるのではなく、まずは製品に入れ込まれる予定です。

ちなみに、チップは神経細胞に溶け込んで、融合することができます。



日立製作所が開発した0.15x0.15mmの「スマートダスト」それぞれのチップにGPS機能が搭載されており、食品や飲料などに混入したチップが人体に吸収される。

新世界秩序計画によって

約100兆個のナノチップが世界の人間に入れ込まれることを目指していると言われています。

チップが入れば、皆がタ

グ付けされて新世界秩序による識別が楽になります。

この計画の証拠として、他にも多くの特許や文書が動画の中で提示されています。

これはフィクションではありません。ヒューレット・パッカー社は計画の実行者として例に挙げられています。

▼スマートダストとは？

「スマート」と名前が付いた製品はアヤシイということに、すでに気づかれています。読者の方も多いと思われる。

これは「スマートアジェンダ」と呼ばれる計画で、目的は地球全体を網羅する巨大電磁ネットワークを作ることです。

家庭用電化製品、家電、食品や飲料品、動物、植物、人間も含めてすべてをこの地球グリッドに組み込んでしまおうという計画です。

対象が移動すると、その動作もすべてグリッドを通してセンサー(塵)で感知されるようになります。

スマートダストも放送と受

ワクチン+スマートダスト+5G
身体がデジタル化し遠隔操作される

信の両方ができるミニコンピュータとして機能します。

「悪魔の塵」の異名を持つ技術です。これをマイクロ電子機械センサー(MEMS)といいます。

2013年時点では米粒ほどの大きさだったこの技術も、今後はさらに小型化が進むでしょう。塵を空气中に散布することで、食品を介して人体に入り込みます。



208億個の「モノ」がつながる

ワクチン、遺伝子組み換え作物、生物工程食品、地球工学、それから「ゲムトレイル」も、実はすべてナノチップとスマートダストの計画と関係があります。

実はこれらはナノチップやスマートダストを体内に注入するための「配送システム」なのです。

最新の5Gネットワークを使うことで、この計画が完成に近づきます。

スマートダストの存在は、人類の権利に対する脅威となり得ます。人類が技術を使役するのではなく、技術が人間を使うようになつてしまおうでしょう。

の核として浮遊するからです。

この散布の目的は、「地球温暖化防止」のためなどといわれていますが、散布するバリウム塩やアルミニウム塩は、風雨で川に蓄積し、飲料水に入った時、直接大気から吸い上げて、結局人体内部に蓄積します。特に、脳みその中に溜まる。そうすると、それが「アルツハイマー病」、「ギランバレー症候群」、「パーキンソン病」などを引き起こす。さらには、「不妊化作用」もあるといわれています。

一方、「インフルエンザ・ワクチン」などワクチン内部に入る防腐剤の「チメロサル」、免疫補助剤の「スクアレリン」含有物などもやはり同じような効果が人体に引き起こされます。

そして究極の目的である、遠隔操作による大衆の思考、感情、行動を操作(プログラミング)することで、地球上の全ての人の支配を実現しようとしています。

▼「ゲムトレイル」というのは、昨今世界中で毎日目撃されている「米軍機ボーイング767による大量エアロゾル散布」の時に生じる飛行機雲状の跡のことです。

飛行機雲は数分で消えるが、エアロゾル(バリウム塩やアルミニウム塩含有ガス)は何十分経っても消えない。なぜなら大量の無機物が水滴

技術がどれだけ素晴らしく、カッコよくて、最先端で、流行っている、効果的であるかが宣伝され続けるのです。

特に「速くて」と「便利」という言葉がよく使われ、技術の施行が推進されていることに注目です。(人々はより速く、より便利なもののために自分たちの自由、健康、プライバシーをトイレに流しているのです)

どこに行っても人工電磁波フィールドに囲まれている社会など、体にいいはずがありません。こうして同調圧力を利用して人々に技術が押し付けられます。「社会に適合するために、この技術を導入しましょう」と押し付けられます。

これまでの政府プログラムと同様、ナノチップも最初は任意で実施され、気が付けば義務化しているでしょう。

ただの妄想ではありません。スマートグリッドが確立すれば、年中無休で監視され、追跡される監視社会が到来します。

いつも注意を払い、すぐに信じ込まないように考える必要があります。正しい情報を得てください。ナノチップやスマートテクノロジーの本質と危険性を理解しましょう。

体の中にチップが入ると知らない間に遠隔操作されてしまいます。



いつも注意を払い、すぐに信じ込まないように考える必要があります。正しい情報を得てください。ナノチップやスマートテクノロジーの本質と危険性を理解しましょう。

孫への手紙 (16)

リセットされる世界

生まれた時のことが書いてあるのは、「ほつとらいん」第2号（1981年8月20日発行）で、有島武郎の「小さき者へ」の詩が書いてある。

小さき者よ。

不幸なそして同時に幸福なお前たちの父と母との

祝福を胸にしめて

人の世の旅に登れ。

前途は遠い。そして暗い。

然し恐れてはならぬ。

恐れぬ者の前に道は開ける。

行け。勇んで。小さき者よ。

▼芥川龍之介の小説に「河童」と言うのがあります。

お母さんの大きなおなかの中にいる子供に、「生まれたいか」と

聞いて、「生まれたくない」と言われれば、「お母さんのおなかかぺしゃんこになる」というお話です。なぜ、そんな話を思い出すのかというと、お前たちの時代が「生まれてきて良かった」という時代になるか、とても心配だからです。



ず病気、ガンになります。すると薬が薬が必要とされ、製薬会社が空前の利益を上げます。日本では、ガンが増え続けています。ガン撲滅は、元から正さなければなりません。毒を口に入れないようにすることが大事です。

▼不妊化と人口削減

飲み水や歯磨きにはフッ素、スポーツ飲料や飲み物にはアステルチームなど人工甘味料、穀物には遺伝子作物、肉類には成長ホルモンやプリオン、空気にはエアロゾル、電子機器には高周波、携帯電話やホットカーペットには電磁波、ワクチンには水銀やアジユバント、睡眠薬やうつ病薬には自殺願望や他殺願望刺激剤など、すでに私たちが、日々口にしている水道水や食物、医薬品にはじまり今こうして呼吸している空気までも

が有害な化学物質にまみれています。つまり日常的に晒されているこれらの化学物質によって私たちは遺伝子的に絶滅させられます。



トレイルケム

が有害な化学物質にまみれています。つまり日常的に晒されているこれらの化学物質によって私たちは遺伝子的に絶滅させられます。

▼お前にも聞こえているでしょうが、テレビは連日、連夜、明けも暮れてもコロナ報道一色で

毎日、感染者や死者を教え、多くの人を震え上がらせているように

爺は全くテレビを見ないので、人から聞く話ですが、随分と恐怖心を煽っているようです。

心を支配するには恐怖心で身も心を凍結させ、マインドコントロールし、誘導していきます。

テレビは仕掛ける人たちが所有する道具なのだということを知っておくべきです。

▼さて、こんな大事なときに新型コロナウイルスが発生し、何よりも妊婦であるお母さんが感染しないか心配で、爺はほとんど近寄らないようにしていました。本当に怖い病原体が体内に侵入してきたとき、真っ先にそれと対峙するのは、医療でも薬でもなく自分の免疫力です。

緑茶、海藻類、発酵食品、しょうが、にんにくを食べましょう。風邪をひいて、熱を出すのは自分がウイルスと闘っているからで、最大の免疫力を発揮していますから、解熱剤で下げるのはやめるべきでしょう。

爺は、お前が丈夫な体で生まれてくるように、無農薬の「寝かせ玄米」を炊いて、お母さんからお前に届けています。爺も多少は、協力していただくと、別に知って

も知らなくてもいいのですが、とにかく元気で安心して生まれてきてください。大丈夫です。爺がついています。

「よいしょ、よいしょ」、お母さんは、そう言ってイチゴを収穫し、出荷しています。それはお腹の中にあるお前に声を掛けながら、二人三脚のように、母と子と一緒に共同作業しているように見えませんでした。

お母さんは爺の二番目の娘ですが、その様子がとても健気でいらしく思えました。

お母さんのイチゴが「甘くて美味しい」と評判なのは、母と子の愛情がたっぷり入った熟成のものだから、それにかなうものはないでしょう。

慣行栽培では、イチゴは果物の中でも、一番農薬を使用するもの



で、正直、食べたものではないと言ったのが爺の感想です。しかし、お前のお母さんは、お前がおなかにいることもあって、限りなく農薬を使用せず、甘くて美味しいイチゴを育てました。

イチゴという字は草冠に母と書いて苺。なぜ、そうだったのか、甘い香りがするからかわかりませんが、ピッタシの漢字に思えます。

お前は、お腹の中ではお母さんの海の中にいるのでしようが、海という字の中にも母があります。生物が海から産まれてきたから、海がすべての母親なのでしよう。

不思議なもので、爺が初めて選挙に立候補したとき、お前のお母さんは婆のお腹の中にいて、爺が議員になって30年目、新聞が100号になる時、お前がお母さんのお腹にいる。



単なる偶然といえればそれまでですが、爺には目に見えない働きが作用しているように思えます。

「ほつとらいん」には、お前のお母さんが生まれたときのことや日常のことが書かれてある。

「小二の娘が、「父ちゃん、ジャンケンしよう」というので、やろうとしたら、やたらと前置きが長い。「最初はグー。またまたグー。いかりや長介、頭はバク。正義は勝つとは限らない。ジャンケンポイポイ加藤茶んべ。最後はキャインでジャンケンポン。」

だという。娘たちもこの春1年生になった。

「マイッタ、マイッタ、マイケルジョンソン。シマッタ、シマッタ島倉千代子」はふざける娘たちのセリフ。

ある日私の耳たぶをつかんで「タバコがやめられる」というので誰から聞いたのかと聞えば「吉本（新喜劇）」

「独立国家」は、関税自主権、通貨発行権を持ち、自給自足できる体制を堅持することが重要で、「自給自足」の中でも、食料は重要です。しかし、昨今、国内の食料自給率などという言葉は消え、加えて、種子法の廃止、種苗法の改悪で、農家が自分で種を採ることすら違法になって、海外から「遺伝子組み換え」の種や農産物を買わされることになりました。それには「毒」が入っており、食べ続けられれば、必



斉藤新緑さんにエールを送ります。
新緑さんとはエネルギー問題がきっかけ
でお付き合いをさせていただくようになり
ました。

いつも福井県民のことを第一に考えて
行動され、自民党福井県連でも重責を担わ
れた新緑さんのますますのご活躍をお祈り
します。

私は昨年、防衛大臣を拝命しました。

これから先、米中の二極化はさらに進み
ます。軍事面だけでなく、外交や経済、あ
るいはインターネットなどの技術面でも米
中の競争は激しくなります。

軍事面でのアメリカの優位は次第に失わ
れ、グローバルコモンズと呼ばれる公海や
宇宙などを実質的にアメリカが支配した時
代は終わると指摘する論者もいます。

中国は、さらに軍事力を拡大し、第二列
島線の内側での他国の活動拒否を企図する
ようになるかもしれません。

ほつとらいん100号特集

米中は、大規模な衝突を起こさないよう
に軍事的なエスカレーションを慎重に管理
する一方で、グレーゾーン有事やサイバー
戦や心理戦といった有事に至らないレベル
での活動を活性化させます。

中国は、日本を含むアメリカの同盟国に
対して様々な非軍事的手段で圧力をかけ、
有事には米軍が本格的に戦略を投入する前
に既成事実を作り上げてしまうことを狙っ
ているとの見方もあります。

技術面の優位が将来戦闘における優位に
直結するようになり、先進的な民生技術を
いかに軍事面に生かしていくか、新しい技
術への感度が求められるようになりまし
ます。また、軍民両用の技術開発が重要とな
ります。

私も防衛大臣として、国民の平和な暮ら
しと日本の領土、領海、領空を守るために
全力を尽くします。

新型コロナウイルス感染症が拡大し、皆
様ご心配のことと存じます。しっかりと手
洗いや咳エチケットに努め、みんなでの
難局を乗り越えていきましょう。

防衛大臣 衆議院議員

河野太郎

「ほつとらいん」100号の発行、誠に
おめでとうございます。

斉藤先生が常に県民に寄り添い、大所高
所から我が国のあるべき姿について情報発
信を続けられて来たことに、心から敬意を
表します。時に政権にとつて厳しい指摘
も頂いていますが、「良薬は口に苦し」と、
閣僚の一人として真摯に受け止めてい
ただきます。

今後、益々ご健勝で200号、300号
の発行に向けご尽力されますよう、祈念申
上げます。

昨年9月に国家公安委員会委員長、国土
強靱化担当、防災担当、行政改革担当、国
家公務員制度担当大臣を拝命してから、早
8ヶ月が経過しました。この間、即位礼正
殿の儀をはじめとする天皇陛下の御即位に
伴う儀式やラグビーワールドカップ201
9の警備・交通対策、台風第15号・19号へ



の対応、「安全と成長の未来を拓く総合経
済対策」における国土強靱化に関する施
策のとりまとめなど、国民の安全と安心
を守るため、全力疾走してきました。

現在は、国民の皆様のご協力をいただ
きながら、新型コロナウイルス感染症対
策に政府一丸となつて取り組んでいます。

その新型コロナウイルス感染症ですが、
5月12日現在で、世界の感染者は417
万人、死者は28万人を超えました。我が国
の感染者数は全国的に減少傾向にありま
すが、まだまだ気を緩めることはできま
せん。

そのような中、今年もこれから出水期
を迎えます。新型コロナウイルス感染症
の感染拡大への対応に加えて、自然災害
が同時に発生するという複合災害のリス
クに備える必要があります。

複合災害が発生し、避難を要する場合、
3つの「密」の回避や、高齢者や基礎疾患
のある方々への配慮など、感染拡大の防
止に十分留意する必要があります。

政府においては、従来の対策に加え、新
型コロナウイルス感染症対策の基本的対
処方針を踏まえ、先月に、ホテルや旅館の
活用も含めた可能な限り多くの避難所の
開設、避難所内の換気や十分なスペース
の確保、手洗いや咳エチケット等の基本
的な対策の徹底などの留意事項を自治体

に対して通知するなど、関係省庁が連携
して取り組みを進めています。

国民の皆様におかれましても、防災意
識を高め、防災グッズの備蓄等日頃から
の災害への備えを進めていただきたいと
思います。

また、新型コロナウイルス感染症に関
連して、キャッシュカードを騙し取る事
案や不審なメール等が確認されているほ
か、休業中の店舗等に対する窃盗、子供の
みが在宅する住居への侵入窃盗も発生し
ています。これら国民の不安や窮状につ
け込むような犯罪を断じて許すことはで
きません。警察では、被害の未然防止と取
締りを徹底していますが、国民の皆様にお
かれましても、警察からの注意喚起の
広報等に留意していただき、不審な電話
やメール等を受けた場合は、最寄りの警
察署や警察相談専用電話「#9110番」
等に相談していただきたいと思います。

緊急事態宣言が解除になった後も、有
効な治療薬やワクチンの開発まで、長期
戦も予想されます。苦しいですが、自分を
自分の大切な人を、そしてこの国を守る
ため、前を向いて、一步一步、共に歩ん
でいきましょう。

国務大臣 国家公安委員会委員長
衆議院議員 武田良太

現場へ!

「先生、僕、明日の学力テストを受けるけど平均点を下げるから休んだ方がいいの？」
元小学校教員で秋田市議の奈良元子(63)は昨年12月、市議会でこんな児童の声を紹介し、「テストの結果に縛られない教育」への転換を求めた。

秋田県は1960年代の全国学力テストで最下位付近に低迷、学力向上のため2000年、県独自の学力調査を始めた。07年、国の学力調査が復活すると、小学校で都道府県別のトップだった。以後、二つのテストを軸に検証サイクルを回し、上位を保ってきた。

国は4月に小・中・高3、県は12月に小・中・高2の全員を対象に行う。教員が自校採点し、一人一人、枝間ごとに「正解」「不正解」「無答」を記号で入力し、県教育委員会に提出する。入力は任意だが、県教職員組合の調べでは過半数の学校が動いている。県の平均点以下の学校には指導主事が視察に来る。高度な応用問題が県教委から配付され、子どもに解かせて、また結果を入力する。県南部の小中学校に勤める男性教員(60)は「学校や学級を守るために、テスト対策という名のテストをする」と表現した。
始業前、業間休み、スクールパスの持ち時間……空き時間は小テストで埋める。数えたら年間授業日数190日のうち173日、

テスト対策のためのテスト どうする小中の学力テスト④

なんらかのテストをしていた。県テストが始まって20年。「最も変わったこと」は、「聞く」と、男性教員は「将来の夢に、学校の先生と書く子がなくなった」。

共産党の奈良は、質問に福井県議会の「教育行政の根本的見直しを求める意見書」を引用した。「『学力日本一』を維持することが、教育現場に無言のプレッシャーを与え、教員、生徒双方のストレスの要因となっている」と考える。意見書は17年12月の福井県議会で可決。起草したのは自民党県議の斎藤新緑(63)だ。

同年3月、学力テストで福井県内上位の町の中学校で男子生徒が校舎3階から飛び降り自殺した。宿題をめぐり教師から叱責を受けた後だった。斎藤は「テストの点を上げるための過剰な宿題と過去問対策が子どもの本来の学びを奪っている」と指摘する。

福井県にも独自の学力テスト「SASA」がある。1951年に始まり、近年は小・中・高2を対象に4教科(中学は5教科)を実施。秋田同様、厳密な検証サイクルで、学力調査上位を維持してきた。県教委は課題をヒックアップし、「教材・評価問題集」を作成。各学校に使用を促す。斎藤は17年7月、公立高校入試への英検導入に反対する意見書も提案し、議会で可決された。「中学の履修範囲を超えた英検で、入試に加点するのはおかしい」。議員の聞き取りに教員や保護者のほとんどが「その通り」。だが県教委は「現場に反対はない」と、18年度に導入。知事が代わり一転、21年度の廃止が決まった。斎藤は憂える。「教育の市場化に教員があらがわれない。テストの結果で縛られ閉塞化している」
● 教務総論 向久保悦子

「朝日の夕刊に出てた」と、大阪の友人から電話をもらった。東京の知人から葉書をもらった。つらかったです。

「取材をさせて欲しい」と言われれば、応じているのですが、県内でない限り、それがどんなふうに報じられたか、掲載されたかは知らない。ましてや夕刊など福井県にはないので、見ることもありません。

それにしても、この時代に、夕刊を読んでいる文化、その習慣を持っているということに尊敬をもって驚くばかりだ。

いつのまにか、私なんぞは、テレビも新聞も放棄した。

▼「グローバル・シンク・ローカル・アクト(地球的な規模で考え、地方から行動しよう)」は、当時の流行り言葉であったのだろうか、初めて町議会に立候補したときのスローガンでした。

グローバル化が進んだ結果自由化、民営化で、まさか、国家の伝統・価値観から、財産、水や種まで売却するような時代が来るとは思いませんでした。

TPP(環太平洋パートナーシップ)は、「亡国の最終兵器」だと書いてきました。

多国籍企業の利益独占のために、国境を超えた法律がつけられ、それに国が

正しく知る(こと)

縛られ、国の主権が奪われるからです。

世界の舞台裏には、世界を意のままに操る少数だが強力な支配層がいて、テレビや新聞、映画、文化、スポーツなどあらゆるジャンルを通して、大衆をコントロールし、誘導しようとしています。

国民は重要なことは何も知らされずに、ゴミ情報の洪水に押し流され、お笑い番組に馴らされ、愚民政策の中に埋没させられてしまいます。何が正しい情報なのか、正しく知ることが何より大事です。

▼病気ビジネス

「外交、経済(エネルギー、武器)や金融の話は多くの一般市民ではどうしようもないこととて、直接自分の力が及ぶ話ではありません。」

したがって、どうしてもそのような問題には切実には注意が向かないで

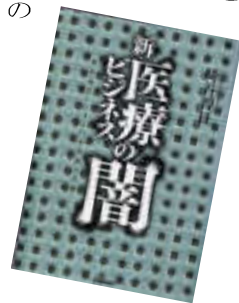
すし、また日常の生活をやりくりすることで精一杯で真剣に向き合う時間も取れないでしょう。しかし、こと自分の健康や

日々の食事のことになると、もうこれは私たちの「直接」の関心事です。

ところが、この健康や食事といった私たちの日々の生活の基本は、経済や金融と密接に結びついていきます。いや、経済や金融の主体(多国籍企業やそれと結びついた財団)こそが、私たちの食事や健康を支配しているという実態があるのです。これが「病気ビジネス」です。

具体的には、私たちの健康を損ねるような加工食品、化学物質などを大量に生産しながら、一方では「薬」を中心とした現代医療での治療を提供する「マッチポンプ」ビジネスのことです。

「金融―石油―農業・医薬」の複合体(コングロマリット)、このトライアング



TPPへの参加は、私たちの「食」を中心とした日常生活、ライフラインを壊滅的な状態に追い込みます。

「私は、現在の日本の墮落を見るにつけ、江戸時代まで必死で欧米の植民地支配に抵抗し、国をこじ開けられた明治以降も、欧米人たちに日清、日露、太平洋戦争と立て続けに戦争に計略的に引きずり込まれながらも、そして多くの犠牲者を出しながらも、なんとか日本という国を守ろうとした先祖に、本当に申し訳ない」と心から思っています。

ルこそが「病気ビジネス」を作り出し、TPP(環太平洋パートナーシップ)という「トロイの木馬」で、いよいよ私たちの日常のすべてに、直接手を突っ込んできたというフェーズ(段階)に入ってきているのです。」

この地球が存在する宇宙は複雑系といわれています。急勾配の砂山では、小さな一粒の砂が加わっただけで、砂山が雪崩をうつことがあります。

複雑系の世界では、システムがある臨界点に達すると、一見さして重要でなかった一つの要素が加わったとき、大きな変化が起ります。これは「バタフライ」効果と呼ばれるものです。

私は多国籍企業、財閥を要する1%の富豪たちがつくり上げた現在の現在のシステムが、まさに臨界点に達しようとしており、その砂山に加わるちっぽけな「砂」が日本人の魂ではないかと思っています。

そうです。日本人の魂こそが、世界中を不幸にしている「病気ビジネス」システムにパラダイムシフトを起こす最後の「一砂」だと確信しているのです。

日本人の「魂」だけでは、どのようなことがあっても消えてなくなってしまうという希望を持って、私はいけません。」



日常

草野 比佐男

貧乏ぐらしはもうたくさん

このつぎにうまれてもおんなだつたら

カネもうけのうまいひとをテイシユにすると

ぼくの耳がいくら難聴といえ

なんべんくりかえすつもりだろう

もちろんおまえがだれとくらそうが

来世は知ったことではない

だいいち ぼくは

ベトナムがナリタが許される世のなかに

ひがしへ吹かれにしへとぶ出稼ぎ衆とおなじ顔の

にんげんに二度と生まれるつもりはない

もしも ぜひと

もういちどうまれなければならぬいきまりなら

たとえは眼玉のとんぼにでもなろう

みじかいのちが魅力だし

オスとメスとはつながって天をとぶ

つかのまの季節のつかのまの関係

とおくまで風がひかる日は気がむいたら

ひらひらとすきとおる羽根をうごかして

おまえのくらしをのぞきにいこう

カネもうけさえうまければテイシユはりつぱかど

うか

カネさえあたえられればニョウボはしあわせかど

うか

うか

▼野村證券中興の祖と呼ばれる人に、奥村綱雄(元会長)がいる。

その奥村が二九才の時、相場で大失敗し、出世も人一倍遅れている上に品行も良くないので、ふみ夫人の実家の方から別れさせてはどうかという話が持ち上がった。

そのとき、ふみ夫人は、「私はあの人のどこかに見どころがあると思います」と毅然として答え、意外だという顔をする親族たちに対して、「そうでなくても、いまあの人は相場にやぶれて失意のどん底にあります。」

得意の絶頂にあるときならばともかく、こんなときに別れて帰るなんて冷たいことは、私にはできません。もちろん私も覚悟の上です。今後はいっさい里からの援助はうけませんから、どうかこのままにしておいてください」と言いきったという。

奥村は、結婚式の仲人を頼まれると決まってこの話を持ち出し、「いつてみれば自分の恥をさらすようなものだが、亭王の失意の時にこそ。私の妻のようにあってほしいと思う」と挨拶するようだ。

▼結婚して一三年になる。女房にしてみれば、一三回忌のようなものかも知れない。まじめに金融機関にお勤めし、家にはお花畑が少々あって、冷

新緑の気ままにトク

います。

「ほうっておくと知らんわよ。私にだって言い寄ってくる男の一人や二人いるんだから」というのも、最近ばかりとカラ元気のような気もしますが、カビくさくなるくらいなら、時には、胸ときめく恋の一つや二つ、不倫だのといつて、糾弾するようなことはしませんが、おしゃれなんぞして適当にやって下さって結構です。でも、刺されたり、流されたりしないようにだけ、気をつけて下さい。



『釣リバカ日誌』のハマちゃん、ミチコさんにプロポーズした言葉は「ミチコさんは、どうかかわらないけど、僕は100%幸せになれる」だったようです。

私は、結婚してからそう思うようになりませんでした。今後、お元気で、八面六臂のご活躍を期待しております。

なお、余談になりますが、今年選挙の年です。黙って、どこかに逃げて行ってしまふことのないようくれぐれも宜しくお願い致します。

▼「人に千日の好なし 花に百日の紅なし」という。若いものは老いる。新しいものは古くなる。形あるものは滅びる。これはいかんともしがたい自然の掟であり、「ものあわれ」の思想は、まさにそういうところにある。

昨年、末に亡くなられた白州正子さんが、何かの本で、「何となくウハウハ暮らしているうちに、ウハウハ死んでしまう」などと近頃の風潮について、書いていたの思い出す。

部合の悪いものやいやなものから目をそらして生きる文化ではなく、ありのままを見つめ受け入れる中にこそ、本物の深みのある輝きや美があり、品が生まれる。

ときに、好むと好まざるにかかわらず、「たとえ千万人と雖も我ゆかん」というときがあります。格段のご理解をお願いします。

▼「ほつとらいん」も1991年(平成3年)4月25日に第1号を発行して以来、今回で通算100号となった。1999年2月10日発行、ほつとらいん25号の気ままにトクは、三国町議会議員としての最終号。東尋坊から飛び降りるつもりで県議選出馬を決意した時に書いたものだ。懐かしさも含め、再掲させていただいた。

よくまあ続いたものだと思いが、「新緑さんですね。いつも新聞がありがとう。父ちゃんに、いいこと書いてあるから読めと言われるんです」と選挙区外のレジカウナーでそんな言葉をかけられたりしてドキッとしたこともあるが、石にかじりついてても頑張ろうと思ったことは数知れない。飽き性者である私が続けられたのも一重に多くの皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。

朝早くから働き、疲れて、一杯飲んで寝る。忙しい日々の生活の中で、表面的な情報で流され、考える余裕もない。

「ほつとらいん」が、少しでも考えるお役に立てたら、という思いで書いて来ました。

これからも、任務として、やれることを精一杯やっています。



いのは、多分アルコールのせいだと思えますが、ご容赦下さって、あきらめて下さい。でも、女三人というのは、女房殿を応援してくれる仏のはからいだと思っております。

多少、出来が悪い

しかし、四十を過ぎてなお、女房以外の女に惚れられないような男は、同性からみても魅力がないようです。外へ出たなら惚れられしやんせ。そして惚れずに帰りやんせなどという都々逸があるように、その程度の「男」でいられるようには、みがいておきたいと思っております。

いずれにしろ、平和な家庭は、女房殿のご尽力の賜物でありまして、枕もとで、どれほど手を合わせる感謝申し上げたかわかりません。